

2019年4月19日

【2018年度受注案件】

中国電力株式会社・三隅火力発電所向け石炭貯蔵および受入・払出設備設置工事を受注

株式会社三井三池製作所(代表取締役社長 平川 幸知、本社:東京都中央区、以下「当社」)は 2018 年度、島根県浜田市で中国電力株式会社が計画する三隅発電所(以下「本発電所」)の 2 号機建設工事のうち、石炭貯蔵および受入・払出設備(以下「本設備」)の設置工事を受注いたしました。

本発電所では 1998 年に国内最大規模となる出力 1,000MW の 1 号機の運転を開始しており、順次 2 号機の建設も開始する予定でしたが、超々臨界圧発電(USC)による電力の安定供給確保を目的に出力を 400MW から 1,000MW へとスケールアップし、現在計画が進められています。当社は貯蔵設備および受入・払出設備の設計、製作、据付を請負います。

本発電所の 1 号機においても当社製の設備が採用されておりますが、当社は石炭と共に成長して培ってきたマテリアルハンドリングのノウハウを最大限に活かして、過去よりも更に品質を高めた本設備を納入させていただくことで、お客様のプラント運営に貢献してまいります。

【石炭ハンドリング設備の概要】

- 稼働地 : 島根県浜田市(三隅町)
- 主要設備 : 石炭貯蔵および受入・払出設備
(受入コンベヤ、サイロ払出機、払出コンベヤ等)
- 搬送物 : 石炭
- 契約範囲 : 設計、製作、据付
- スケジュール : 2022 年 11 月稼働予定

【お問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、以下までご連絡をお願いいたします。

○プラント営業部

TEL 03-3270-2006

以上